

取組② 令和7年度予算の特色

1. 北九州市ボートレースによる未来のまちづくり投資基金

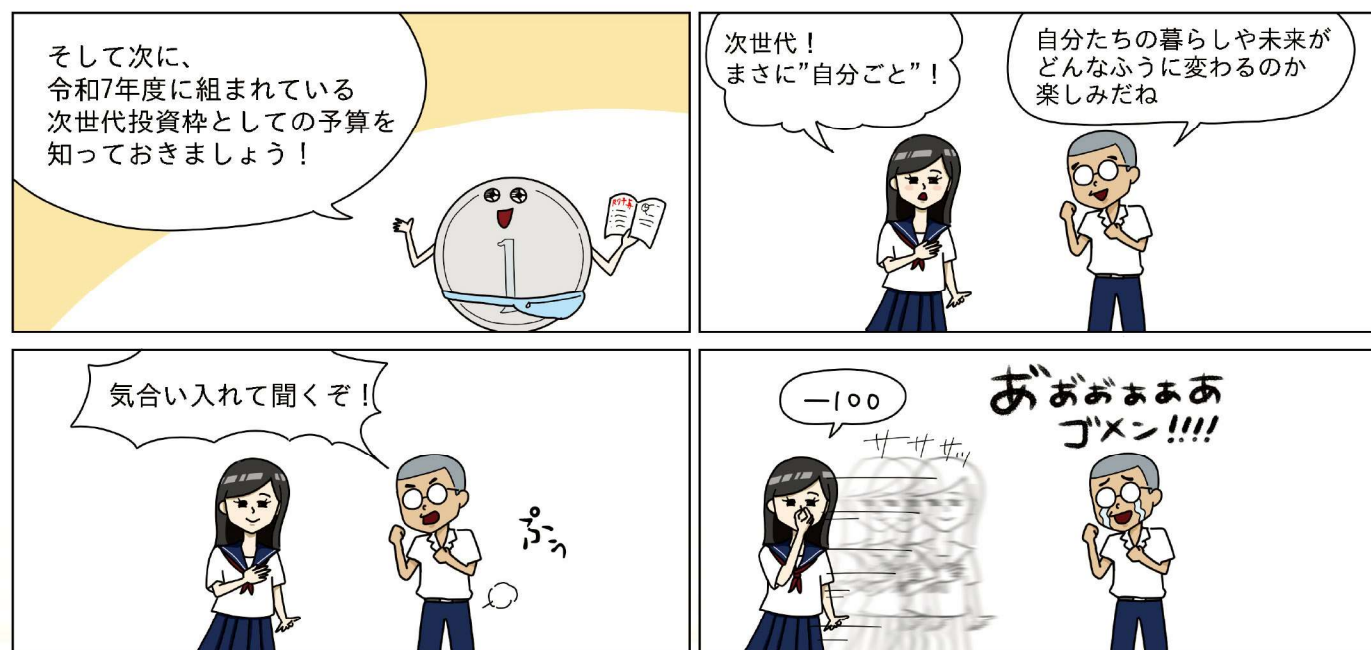
北九州市が人が集まる、選ばれるまちとして成長・発展していくためには、市民にとっての資産である公共施設の付加価値を向上させる投資が必要だが、財源の確保が課題であった。

モーターボート競走事業の剰余金を活用して、将来世代とも共有できるストック形成、「未来に向けたまちづくり」に投資し、取り組みを前倒し、加速化するために設置。

基金の規模
200億円



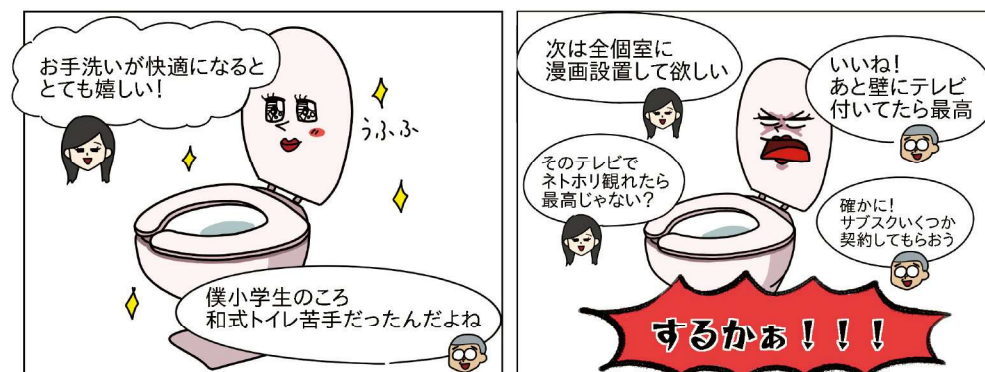
2. 次世代投資枠の事業



(1) 若者や子ども等への投資

「学校トイレ洋式化100%大作戦」の推進(中学校) 7億9,000万円

特に女子生徒が心身面で大きな変化を生じる中学校において、全校洋式化を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で整備を推進する。



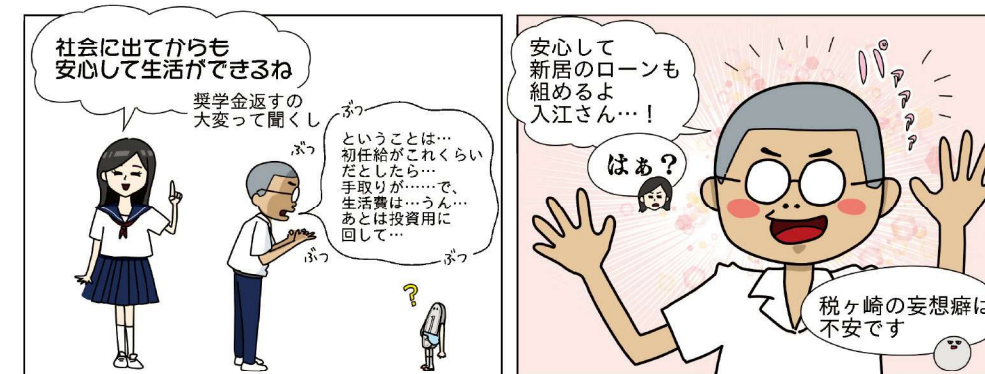
「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進(中学校) 1,500万円

中学校の特別教室(美術室等)におけるエアコン設置を令和7年度から令和9年度までの3か年計画で推進する。



企業型奨学金返還支援事業 1,200万円

市内の中小企業等に対し、奨学金返還支援制度の周知や導入支援を行うほか、制度導入企業等に対し、支援額の一部を補助することで、企業の人材確保と若手従業員の定着及び経済的負担軽減を図る。



「たいけん・まなび充実大作戦」の展開 7,600万円

①「アラカルト方式」による校外の体験活動、②「こども文化パスポート」など夏休み等の取り組み、③「オンライン・ミュージアム・ツアー」をパッケージ化し、体験活動の機会と選択肢の充実を図る。



※生き物採集はイベント時のみ可能です

(2) 産業基盤の強化・創出への投資

企業立地促進補助金

..... 17億2,300万円

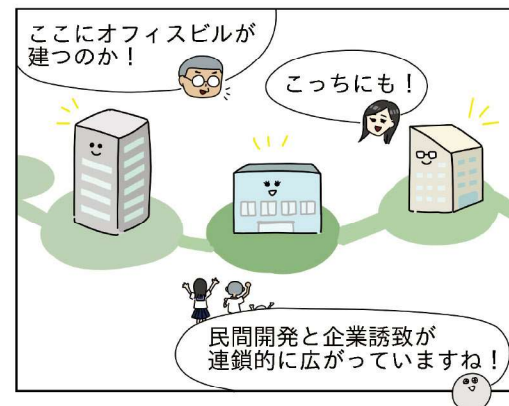
産業の振興及び雇用の創出を図るため、一定要件を満たす投資等に対するインセンティブとして補助金を交付し、市外からの企業誘致や市内企業の工場等の新設や増設を促進する。



リビテーション推進事業

..... 4億9,100万円

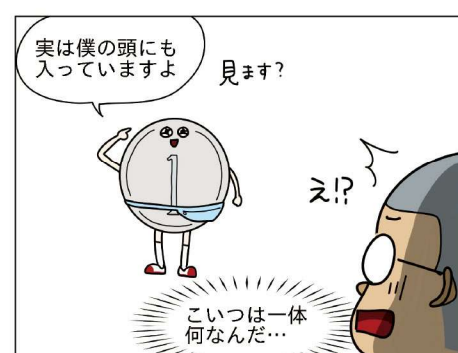
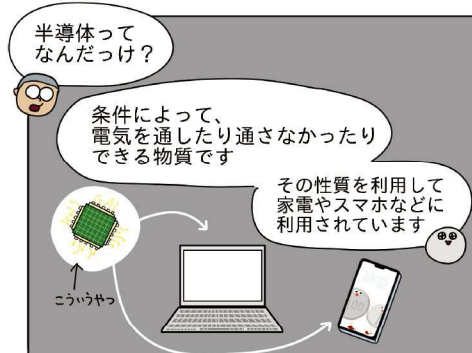
小倉駅周辺等の民間開発の誘導と企業誘致の促進を重点的に図る「コクラ・クロサキ リビテーション」を推進するため、小倉北区京町三丁目14番地区において次世代仕様のオフィスビルの建設を行う者などに対して、整備費の一部を補助する。



半導体サプライヤー集積促進事業

..... 2,300万円

半導体サプライチェーンの基盤を構築するため、サプライヤーの誘致計画を立てるとともに、製造受託企業や国内の関連企業に対して、トップセールスや誘致活動を実施する。



(3) 公共施設等の老朽化対策への持続可能なまちづくり投資

学校施設老朽化対策事業

..... 27億1,900万円

安全で安心な教育環境を整備するため、「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づき、大規模改修（長寿命化改修）及び外壁改修などの老朽化対策を実施する。

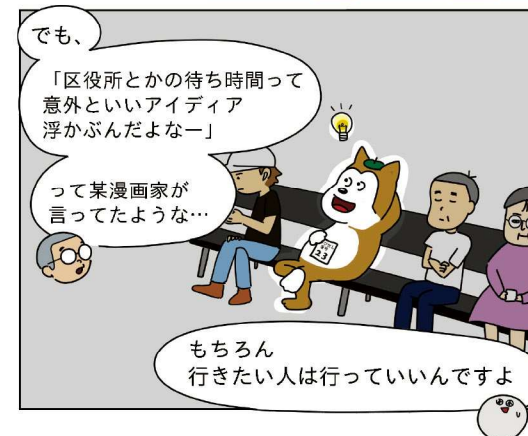


(4) その他の次世代投資枠

スマらく区役所サービスプロジェクト

..... 4億4,900万円

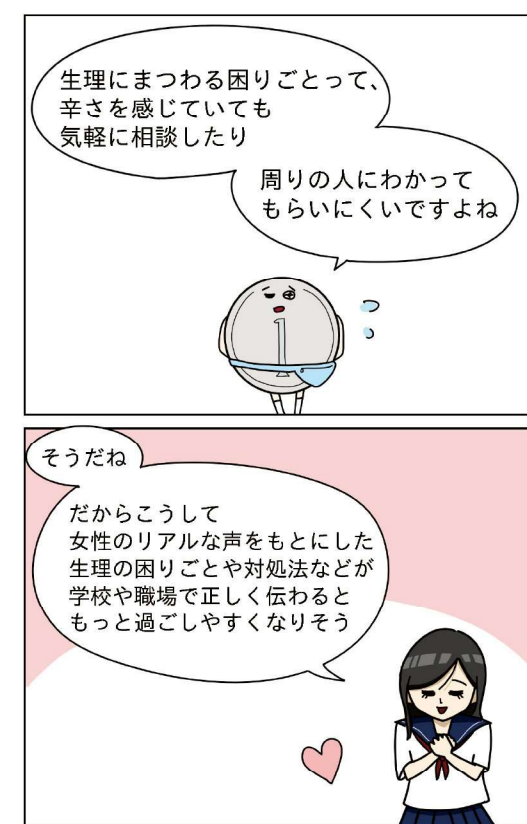
行政手続きにかかる時間をできる限り短縮し、快適・便利な行政サービスを提供するため、デジタル技術を活用した新たな窓口サービスの構築をフロントヤードからバックヤードまで総合的に進める。



女性にやさしい社会づくりに向けたウーマンヘルスケア推進事業

..... 1,100万円

女性にやさしい社会づくりに向け、女性自身の健康リテラシー向上と、女性の健康に配慮した職場環境を推進する取り組みを進める。



サステナブルシティ戦略推進事業

..... 8,200万円

企業と社会のサステナビリティを同時に進める「サステナブル経営認証制度」の運用をはじめ、市民・企業等の取り組みの更なる支援と、環境先進都市として積み重ねてきた北九州市のレガシーや市民力を基礎とした「サステナブルシティ（持続可能なまち）」を目指す戦略を策定する。

